



7月号 令和7年6月30日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

引き取り訓練 あいがとうございました！！

6月16日(月)に、5校合同引き取り訓練を実施しました。保護者の皆様にはお忙しい中ご協力をいただき、ありがとうございました。実際有事には、教室で整然と児童の引き渡しができないかもしれませんが、今回のような引き取り訓練の経験を生かし、心づもりをすることが大きな心の支えとなります。「自分の命を守ること」を意識するように、指導を重ねていきたいと思えます。いつ何が起こるか分からないことは、とても心配ですが「備えあれば憂いなし」です！！ご家族でも有事を想定し、家族の約束を決めておくとういことです。子どもたちの不安も少しは和らぐと思います。大地震に備え、各クラスで毎月シェイクアウト訓練も行っています。



プール開き

6月23日(月)より、水泳学習が始まりました。5、6年生の児童がトップバッターで入りましたが、笑顔で活動していました。梅雨の時期ではありますが思っていたほど雨天が少なく、順調にプールに入ることができています。毎日蒸し暑い日が続いていて熱中症も危惧されますが、休憩を取りながら水分補給をし、無理せずに実施していきます。子どもたちのうれしそうな顔とはしゃぐ声を聞くと、うれしくなりますね。



授業参観・懇談会

先日は、たくさんの方々の授業参観・懇談会へのご来校ありがとうございました。お子さんのクラスでの様子をゆっくりご覧いただくことができました。学校という集団の中でのお子さんの様子は、家庭での様子とはまた違い、努力している姿を見ていただけたのではないのでしょうか。頑張りを認めて、褒めてあげてくださいね。今後、希望者のみですが教育相談も予定されています。夏休みに向けて有意義な面談となりますように、ご協力をお願いいたします。

校内授業研究

本校の校内研究のテーマは「単元全体を見通した授業づくり～仲間とつながって自分の考えをみがこう～」です。今年度も、13回の公開授業を行い、そのうち3回は慶応義塾大学教授の藤本先生にご教授をいただきます。27日(金)には、5年生が授業を公開し、授業を振り返りながら学びました。子どもたちが、「楽しい! また考えたい!!! もっと知りたい!!!」と思えるような指導を目指してみんなで授業を見合い、知恵を出し合いながら改善を繰り返しています。児童の真剣な学びの積み重ねが生きる力を育み、予測不能な世の中でも自分らしさを大切にしながら活躍できる人材になっていけると考えています。日々、先生方は職員室や教室で今日の授業を振り返り、さらに良い授業を創るためにどうしたらいいか、遅い時間まで話し合っています。よりよい学習指導を、目指しています。